

# 一般質問

今定例会における一般質問は、3月5日・6日の2日間にわたり行われ、11人の議員が市政全般に対する諸問題について市の所信をいただきました。  
内容は広範にわたっておりますので、その要旨を掲載いたします。

(本文は質問者本人の責任をもって要約したものです。)

3月5日	飯島 一志 議員 (6ページ) ○防災の取組、渡良瀬川及び利根川架橋促進協議会について
	堀口 きく枝 議員 (7ページ) ○認知症への取組について
	岩上 博志 議員 (7ページ) ○館林市第6次総合計画における子どもの健全育成の現状について
	平井 玲子 議員 (8ページ) ○道路の維持管理と市営住宅について
	柴田 信 議員 (8ページ) ○多文化共生社会実現に向けた取組と農業振興に対する取組について
3月6日	岡野 陽子 議員 (9ページ) ○新たなパンデミック等の危機管理とまちなか再生に向けた今後の取組について
	篠木 正明 議員 (9ページ) ○学校給食を食べられない子どもたちへの対応策について
	池森 のり子 議員 (10ページ) ○ペットとの共生と防災対策について
	齊藤 貢一 議員 (10ページ) ○少子高齢化社会の今後について
	田辺 純子 議員 (11ページ) ○不登校児童生徒の居場所づくりについて
	吉野 高史 議員 (11ページ) ○市長就任から3年、選挙公約の今見えてきた多くの課題について

## 防災の取組、渡良瀬川及び利根川架橋促進協議会について



飯島 一志 議員



**質問** 広域避難について伺います。

**答弁** 事前に避難する先の情報収集を行い、安全を確認した上で、どのタイミングで避難するかを普段から意識していただくとともに分散避難についても検討いただくことで、より多くの方の安全が確保できるもの

と考えています。

**質問** 避難所確保に向けた対策をどのように進めているのかを伺います。

**答弁** 当該市町村のみによる相對協議だけでは困難であると認識しており、国や都道府県等上位機関を含めた大枠で検討することが必要であると考えています。

その中で、国及び県への働きかけを行うとともに、広域避難の体制整備を推進していきたいと考えています。

災組織等による計画策定のサポート、防災訓練における費用への補助、市が備蓄している保存水や非常食の有効活用とした防災啓発品の提供、市職員による防災講話の実施など、必要とされる支援に積極的に取り組んでいます。

の発展だけでなく、防災面としての広域避難経路の確保、他県間の応援・受援態勢の確立などが期待できるものとされ、平成10年に本協議会が設立され、現在の構成市町は、本市、佐野市、羽生市及び明和町です。

**質問** 本市の自主防災組織の設置状況はどのくらいなのか伺います。

**答弁** 市内66行政区のうち62の行政区において組織が設置され、設置率は93・9となっております。

**質問** 広域避難を考える上でも、橋はなくてはならないものです。そこで、架橋促進協議会の設立の背景について伺います。

**答弁** 広域的な経済圏として

**要望** 市長のリーダーシップにより、国も含めた期成同盟が早期に実現し、新橋の新設が本市と近隣自治体のさらなる発展につながる架け橋になることを強く要望します。

**質問** 組織活性化に向けた支援体制はどのようになっているのか伺います。

**答弁** 現在までに、自主防